

福岡市立箱崎中学校 学校だよりNo.9

平成30年7月20日

# 箱崎の風

福岡市東区宮松4丁目21番22号  
Tel092-611-2296 FAX092-611-2297  
校長 池田 昌弘



## 3学年 保育園交流学習

3年生の生徒たちは、7月5日(木)と7月13日(金)の2日間、「みそら保育園」で、保育園交流を行いました。この体験学習は、家庭科の学習に位置づけられており、学習指導要領に「幼児と触れ合うなどの活動を通して、幼児への関心を深め、かわり方を工夫できること。」と位置づけられていることから行っている授業です。

この体験学習を行うにあたり、今年度も「みそら保育園」様にご協力をいただきました。快くご協力をいただきました、安本園長先生をはじめ保育士の皆様に感謝いたします。

幼児達と触れ合う際には、特に男子生徒は勝手が分からずに緊張しているようでした。しかし、幼児と手作りのおもちゃで遊んだりするうちに、次第に緊張もほぐれ、笑顔で楽しそうにお世話をしていました。どの生徒も幼児に優しく笑顔で接し、学校では見ることの出来ない一面を見ることが出来ました。園長先生からも「箱中の生徒は、優しく接してくれるので助かります。」という言葉をいただきました。



## 第1学期終業式：努力する夏休み

本日で第1学期が終わり、夏休みに入ります。夏休みをどのように過ごすかによって、2学期の学習面・生活面の伸びが大きく違ってきます。終業式では生徒達に「非認知能力」の中でも最も大切であると言われている「自制心」と「やり抜く力」について話しました。

「非認知能力」は、人間の気質や性格的な特徴のようなもので、認知能力(学力)の形成だけでなく、将来の年収、学歴や就業形態などの労働市場における成果にも大きく影響することが分かっています。

「自制心」は、筋肉のように鍛えるとよいと言われています。つまり、継続と反復が重要になります。夏休みを計画的に過ごすことで、自制心も鍛えられ、部活や学力に成果が出てきます。細かく計画を立て、記録し、達成度を自分で管理することが自制心を鍛える上で有効です。

「やり抜く力」を伸ばすためには、「心の持ちよう」が大切です。「自分の元々の能力は、生まれつきのものではなくて、努力によって後天的に伸ばすことができる」ということを信じる人は、やり抜く力が強くなります。

目標を持って、計画的に時間を使い、努力を続けることで「自制心」と「やり抜く力」を育てる夏休みにしてください。

## 8月行事予定

- |        |                                               |
|--------|-----------------------------------------------|
| 21日(火) | 総合ウィークスタート (全学年給食無し)                          |
| 22日(水) | 1年：社会人講話 2年：職場体験 3年：進路学習会<br>(1年・3年簡易給食)      |
| 23日(木) | 1年：認知症教育講演会 2年：職場体験<br>3年：高校出前授業 (1年・3年簡易給食)  |
| 24日(金) | 1年：がん教育講演会 2年：総合的な学習<br>3年：高校1日体験 (1年・2年簡易給食) |
| 27日(月) | 第2学期始業式 防犯教室 (全学年給食無し)                        |
| 28日(火) | 給食開始                                          |
| 31日(金) | 夏休み課題テスト(全学年：国・数・社・理・英)                       |

